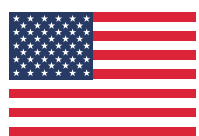




12



米国の 人材ビジネス

HR business overview in the US

資格とスキルアセスメント

12 資格とスキルアセスメント

人事関連資格

人事部は企業の経営戦略の中核をなす重要な部門である。特にグローバル化、M&A といった大きな変化のある企業では、それに応じた人材管理や人材戦略を遂行できる人事のプロフェッショナルを求めている。米国には、人事職としてのスキルや能力を認定する資格が存在する。また、ビジネスのグローバル化に対応した国際人事資格もある。

賃金データベースの PayScale が約 10 万人の人事職を対象に実施したサーベイ調査によると¹、米国の人事職の 34.2%が、人事関連の資格を 1 つ以上取得している。職位が高いほど資格を保有する人の割合は高く、CHRO (最高人事責任者) の資格保有率は 55.7%である。

人事職の業務遂行能力を認定する主要な機関は、人事資格認定機関 HRCI (Human Resource Certification Institute) と、人事プロフェッショナルが個人で加入する世界最大組織の SHRM (Society for Human Resource Management)、米国人材マネジメント協会である。

HRCI は、1976 年に設立された人事専門職の資格認定機関で、一般的な人事職向けの PHR[®] (Professional in Human Resources[®])、グローバル組織における人事職向けの GPHR (Global Professional in Human Resources) など 8 種類の資格認定を実施している(図表 1)。同協会認定資格を有する HR 人材は多く、副社長以上で 8%、役員レベルで 21%、マネジャーレベルで 33%、スペシャリストレベルで 38% がいずれかの資格を保有しているという。また、国内の大学に加えてサウジアラビア、ペルー、バハマなどで 75 を超える大学や機関と連携して、実践的な人事学位プログラムの開発に取り組んでいる。

1 PayScale(2018)“The 2018 Market Value of HR Certifications for HR Pros U.S. Edition”

図表1 HRCI が認定する 8 種類の資格

資格	対象・目的	試験内容	料金	資格保持者の 合計数*と 合格率**
aPHR	高校卒業。HR 職に就いて間もない人向けの資格	コンプライアンスとリスクマネジメントに関する問題が 25%、雇用関係に関する問題が 24% など 試験時間 1 時間 45 分 多肢選択問題中心 65 問、予備試験 25 問	申込料：100 ドル 受験料：300 ドル	8,882 名 84%
PHR	高校卒業で HR 職に 4 年以上、大学卒業で HR 職に 2 年以上、大学院修士卒業で HR 職に 1 年以上 PHR の資格を得ることでこの分野でのキャリアを確立できる	雇用・労使関係に関する問題が 39%、ビジネスマネジメントに関する問題が 20% など 試験時間 2 時間 多肢選択問題中心 90 問、予備試験 25 問	申込料：100 ドル 受験料：395 ドル	68,858 名 65%
PHRca	高校卒業で HR 職に 4 年以上、大学卒業で HR 職に 2 年以上、大学院修士卒業で HR 職に 1 年以上 カリフォルニア州で HR 職に就いている人を対象とする資格	コンプライアンスとリスクマネジメントに関する問題が 29%、雇用ライフサイクルと雇用関係に関する問題が 26% など 試験時間 2 時間 15 分 多肢選択問題中心 90 問、予備試験 25 問	申込料：100 ドル 受験料：395 ドル	1,910 名 47%
SPHR	高校卒業で HR 職に 7 年以上、大学卒業で HR 職に 5 年以上、大学院修士卒業で HR 職に 4 年以上 HR 分野のリーダーとしての信用性を確立できる	リーダーシップと戦略に関する問題が 40%、雇用関係とエンゲージメントに関する問題が 20% など 試験時間 2 時間 30 分 多肢選択問題中心 115 問、予備試験 25 問	申込料：100 ドル 受験料：495 ドル	39,924 名 58%
GPHR	高校卒業でグローバル HR 職に 4 年以上、大学卒業でグローバル HR 職に 3 年以上、大学院修士卒業でグローバル HR 職に 2 年以上 グローバルな HR 知識・実務をマスターしていることを示す	戦略的グローバル人事に関する問題が 25%、グローバルタレントマネジメントに関する問題が 20% など 試験時間 2 時間 15 分 多肢選択問題中心 100 問、予備試験 25 問	申込料：100 ドル 受験料：495 ドル	2,781 名 77%
aPHRi	高校卒業。HR での経験は問わない	HR オペレーションに関する問題が 33%、リクルートメントと選考に関する問題が 22% など 試験時間 1 時間 45 分 多肢選択問題中心 65 問、予備試験 25 問	申込料：100 ドル 受験料：300 ドル	資格保持者の 合計数不明 61%
PHRi	高校卒業で専門的 HR 職に 4 年以上、大学卒業で専門的 HR 職に 2 年以上、大学院修士卒業で専門的 HR 職に 1 年以上 地域にかかわらず一般的な技術的・運営的な HR の原則をマスターしていることを示す	タレントアキュイジションに関する問題が 19%、HR アドミニストレーションと共通サービスに関する問題が 19%、タレントマネジメントとデベロップメントに関する問題が 19% など 試験時間 2 時間 15 分 多肢選択問題中心 90 問、予備試験 25 問	申込料：100 ドル 受験料：395 ドル	2,428 名 81%
SPHRi	高校卒業で専門的 HR 職に 7 年以上、大学卒業で専門的 HR 職に 5 年以上、大学院修士卒業で専門的 HR 職に 4 年以上 地元地域の HR 実務をマスターしていることを示す	ビジネスリーダーシップに関する問題が 31%、タレントマネジメントとデベロップメントに関する問題が 27% など 試験時間 2 時間 45 分 多肢選択問題中心 115 問、予備試験 25 問	申込料：100 ドル 受験料：495 ドル	2,149 名 76%

* 2022 年 1 月 6 日現在

** 2021 年 12 月 31 日現在

出所：HR Learning Center, "HRCI Exam Information," <https://www.hrci.org/help-center/exam-information> (last access October 16, 2022)、HR Learning Center, "Individual Certifications," <https://www.hrci.org/certifications/individual-certifications> (last access October 16, 2022)

SHRM は、世界最大の HR 関連団体であり、提携する大学も多く、米国では存在感が大きい。米国人材マネジメント協会が認定する資格は SHRM-CP と SHRM-SCP の 2 種類である。図表 2 は HRCI と SHRM が認定する資格の内容を比較したものである。

図表 2 HRCI と SHRM が認定する資格の比較

団体名	HRCI (Human Resource Certification Institute)		SHRM (Society for Human Resource Management)	
資格名称	PHR	SPHR	SHRM-CP	SHRM-SCP
受験資格	下記のいずれかを満たしていること <ul style="list-style-type: none"> 人事業務経験 4 年以上 学士号と人事業務経験 2 年以上 修士号以上と人事業務経験 1 年以上 	下記のいずれかを満たしていること <ul style="list-style-type: none"> 人事業務経験 7 年以上 学士号と人事業務経験 5 年以上 修士号以上と人事業務経験 4 年以上 	人事職に就いている人、もしくは HRM のキャリアを目指している大学生。専攻は問わない	人事の戦略的な業務経験 (*) 3 年以上、もしくは SHRM-CP を 3 年以上保持し、戦略的な役割に移行中の人 1 年間 (暦年) で 1,000 時間以上、戦略的な人事業務に従事していること。人事コンサルタントは、顧客への人事コンサルティング業務を 1,000 時間にカウントできる
有効期間	3 年		3 年	
再認定要件	人事関連継続学習を 60 単位取得、または再受験	人事関連の継続学習を 45 単位とビジネス関連の継続学習を 15 単位取得、または再受験	SHRM が定める講座やボランティア活動に参加し、最低 60 単位を取得、または再受験	
資格取得者数	約 7 万人 (2022 年 1 月時点)	約 4 万人 (2022 年 1 月時点)	累計 10 万人超 (2017 年 3 月時点)	
テスト形式	CBT (コンピュータ・ベース・テスト)		CBT (コンピュータ・ベース・テスト)	
審査料	495 ドル	595 ドル	149 ~ 475 ドル	
	更新料 169 ドル		更新料 SHRM 会員 100 ドル、SHRM 非会員 150 ドル	
資格認定基準	HR Body of Knowledge (HRBok™、HRCI が考える人事がもつべき知識と行動を示した包括的な職務概要) をもとに、人事部門の運営にかかわる実務者としての知識と状況判断を確認する 多項選択式問題で合格基準は 700 点満点中 500 点	HRBok™ をもとに、人事部の目標策定や企画、事業戦略、HR テクノロジーの責任者としての知識と状況判断を確認する 多項選択式問題で合格基準は 700 点満点中 500 点	SHRM 独自の知識体系と能力を示す教材、Body of Applied Skills and Knowledge™ (SHRM BASK™) に基づく人事としての知識と行動特性を審査 〈テクニカル能力〉 人事専門知識 (従業員、組織、職場の観点からそれぞれに必要な知識) 〈行動能力〉 リーダーシップスキル (リーダーシップ、論理的行動力) ビジネススキル (経営に関する洞察力、協議力、判断力) 対人スキル (コミュニケーション力、グローバル環境や多様な文化に対する適合力、人的関係構築力)	
所要時間	約 2 時間	約 2 時間半	約 4 時間	
合格率	65%	58%	64 ~ 67%	44 ~ 51%
特記事項	その他の HRCI 認定資格 <ul style="list-style-type: none"> aPHR (人事未経験者もしくは経験が短い人事担当者向け) PHRca (カリフォルニア州の人事担当者向け) GPHR (グローバル人事担当者向け) aPHRi (米国以外の国での人事未経験者もしくは経験が短い人向け) PHRi (米国以外の国での人事担当者向け) SPHRi (米国以外の国でのシニアレベルの人事担当者向け) 全米資格認定委員会 (NCCA) の認定資格 デジタル認定証とデジタルバッジが付与される		実施時期は毎年 5 ~ 7 月と 12 ~ 2 月 資格認定機関 Buros Center for Testing の認定資格	

* 戦略的な人事業務とは、方針・手順の策定、人事業務全体の監督・指揮、人事目標と組織目標の整合性指導などである。

出所：HRCI、SHRM ホームページ (2022 年 12 月時点)

その他の主な関連資格

人材管理に関する調査・研修を行う Human Capital Institute (HCI) が人事責任者向けの資格 Strategic Human Resources Leadership (SHRL) を認定しているほか、人材開発職向けの協会 Association for Talent Development (ATD) による Certified Professional in Talent Development (CPTD)、人事職向けの e ラーニングサイト HR University による HR Management Certification などがある。これらの受講は、HRCI と SHRM の認定更新に必要な継続学習に含まれる。

領域：資格名称	人事責任者：Strategic Human Resources Leadership (SHRL)
認定機関	Human Capital Institute (HCI)
ウェブサイト	https://www.hci.org/SHRL
設立	2004 年
資格概要	2 日間のコース受講が必要。内容は、人事部の責任者として必要なチーム統率力やチーム組成、目標および期待値の設定など。認定条件は、すべてのセッションへの出席と課題の提出、合格点 80 点以上。受講費用は 1,995 ドル

領域：資格名称	人材開発：Certified Professional in Talent Development (CPTD)
認定機関	Association for Talent Development (ATD)
ウェブサイト	https://www.td.org/certification/cptd/introduction
設立	1943 年
資格概要	対象は研修・人材開発分野で 5 年以上の経験者。試験内容は ATD が開発した「人材開発ケイパビリティモデル」で示されている、人事職に必要な 22 の能力。所要時間は 3 時間、受験費用は 975 ドル (ATD 会員)、1,350 ドル (ATD 非会員)

領域：資格名称	人材管理：HR Management Certification
認定機関	HR University
ウェブサイト	https://hr.university/
設立	不明
資格概要	40 時間の e ラーニングで人材管理の基礎や人的データを活用した意思決定を学ぶ。内容は講義 90 以上、事例 30 件以上、小テスト 9 問以上で構成されている。受講費用は 199 ドル

領域：資格名称	人材派遣関連：Certified Staffing Professional (CSP)
認定機関	American Staffing Association (米国人材派遣協会)
ウェブサイト	https://americanstaffing.net/education-certification/staffing-certification/asa-certified-staffing-professional/
設立	1966年
資格概要	連邦雇用労働法の知識を中心とした試験。所要時間は2時間、受験費用は150ドル (ASA 会員)、300ドル (ASA 非会員)。試験対策用の教科書や練習問題を有料で提供

領域：資格名称	人事情報：Human Resources Information Professional (HRIP)
認定機関	International Association for Human Resource Information Management (国際人事情報管理協会)
ウェブサイト	https://www.ihrim.org/education/hrip-certification/
設立	1980年
資格概要	人事システム運用に携わる人を対象に、人事情報の管理能力と知識を認定する。所要時間は2時間、90問。受験費用は445ドル

出所：各機関のウェブサイト

人事資格と昇進昇格の関連性

米国企業の人事部門の多くは、人事資格の有無を従業員の昇進や給与に反映している。2018年のPayScaleの調査²では、企業規模や地域、経験年数に関係なく、人事資格を保有している人はもたない人よりも給与が高い傾向があった。SHRM-CP (一般的な人事担当者向け) は3.9%、GPHR (グローバル組織の人事担当者向け) は16.0%、資格をもたない人よりも、給与が高かった。

また、アシスタントなど人事経験が少ない職位では、人事資格を保有する人はもたない人よりも昇給額が多い。キャリアの初期段階では、人事資格を取得していることが昇進につながるが、ある一定の職位に達すると資格よりも経験が重視される。

² PayScale(2018) "The 2018 Market Value of HR Certifications for HR Pros U.S. Edition".

人事職のスキルアセスメント

人事職の採用に特化したスキルアセスメント製品を提供するサービス事業者がある。企業は通常、サービス事業者が設計した試験問題を使用するが、企業が自社で作成したオリジナルの問題を加えることもできる。多くのサービス事業者の製品は、複数の言語に対応している。

会社名	Mettl
ウェブサイト	https://mettl.com/en/test/hr-competencies-assessment-test/
設立	2009年
概要	コンサルティング会社マーサーの傘下。インド・グルグラム拠点。人事マネジャーや採用マネジャー、報酬・福利厚生マネジャーとしてのスキルと適性を測定する。企業は、職位別に難易度を調整したり、独自の質問を追加したりできる。所要時間は65分、80カ国語に対応している

会社名	TestGorilla
ウェブサイト	https://www.testgorilla.com/test-library/role-specific-skills-tests/hr-fundamentals-test/
設立	2019年
概要	オランダ・アムステルダム拠点。一般人事職、人事マネジャー、人事コンサルティングなどに必要な知識やビジネス感覚、人間関係の問題への対応力などを測定する。設問形式（筆記、動画、音声）や内容のカスタマイズが可能。所要時間は10分、日本語版もある

会社名	Vervoe
ウェブサイト	https://vervoe.com/assessment-library/hr-manager-skills-assessment/
設立	2016年
概要	オーストラリア・メルボルン拠点。人事マネジャーとして、他部署との折衝や部下の業務調整、会社全体の採用選考プロセスの整備といった業務の遂行能力を測定する。設問形式（筆記、動画、音声）や内容のカスタマイズが可能

出所：各社のウェブサイトおよび LinkedIn

Works University

米国の人材ビジネス

12 資格とスキルアセスメント

執筆

石川 ルチア (リクルートワークス研究所)

Keiko Kayla Oka (リクルートワークス研究所 客員研究員)

監修

村田 弘美 (リクルートワークス研究所 主幹研究員)

表紙・制作

中元 杏奈 (リクルートワークス研究所)

制作

泊 真樹子 (リクルートワークス研究所)

寺嶋 恵美子 (リクルートワークス研究所)

発行

リクルートワークス研究所 グローバルセンター

2023年2月13日発行

リクルートワークス研究所
〒104-8001
東京都中央区銀座8-4-17
リクルート銀座8丁目ビル
株式会社リクルート
<https://www.works-i.com>

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。
©Recruit Co.,Ltd. All rights reserved.

参考資料等に掲載しているURLは各ホームページにリンクしております。
ただし、ページの移動もしくは閉鎖している場合がございます。
(最終リンク確認: 2022年12月)